

光

～ 難民 × アート ～

SHRET祭参加フォーム
予約はこちらから↓



参加費無料!

SHRET祭 2019

主催：難民支援学生団体SHRET

協力：聖心女子大学グローバル共生研究所

日時：6月21日（金）16:40開場17:00開演 20:10終了予定

場所：4号館3階ブリット記念ホール

*SHRET祭とは学内外に向け、活動報告及び難民問題の啓発を行うための、SHRET主催のイベントです。

《タイムテーブル》

- 16:40 開場 受付開始
- 17:00 開演 SHRET代表挨拶
- 17:03 SHRET活動報告紹介
- 17:15 第一部 講演会
森美術館キュレーター 近藤健一様
- 17:45 休憩
- 17:55 第二部 ワークショップ
「国際理解アートプロジェクト」チーム
- 19:55 閉会の挨拶
SHRET顧問、SHRET祭企画担当責任者
- 20:10 閉会

第一部 〈講演会〉



近藤健一氏

撮影：御厨慎一郎
提供：森美術館

森美術館キュレーター。1969年生まれ。ロンドン大学ゴールドスミス校美術史修士課程修了。2003年より森美術館勤務。同館での企画・共同企画に、「英国美術の現在史：ターナー賞の歩み展」(2008)、「六本木クローリング2010展」(2010)、「アラブ・エクスプレス展」(2012)、「カタストロフと美術のちから展」(2018)、小泉明朗(2009)、山城知佳子(2012)、アンディ・ウォーホル(2014)の個展。そのほか、2010年にはローマのサラ・ウノで若手日本人のビデオ・アート展を企画。2014年-15年にはベルリン国立博物館群ハンブルガー・バーンホフ現代美術館客員研究員を務める。

第二部 〈ワークショップ〉



「国際理解アートプロジェクト」チーム
(代表：横田和子氏・佐藤仁美氏)

日本国際理解教育学会で2015年6月から始まった難民プロジェクトチーム。〈他人事で終わりがちな難民問題の学習を、どうしたら自分事に近づけることができるのか〉という問いに対して、アートワークやドラマワークを活用したり、ことばやからだの視点から問い直したりし、アプローチしている。

〈SHRETについて〉

第8代国連難民高等弁務官緒方貞子氏が設立した国際NGO「RET」の事務局長が2002年に来校されたことをきっかけに発足した。「学生の立場から難民問題を考え、自分たちができることを実行する」という目的のもと、日々活動に取り組んでいる。



Twitter @ush.shret
Facebook @ush.shret
ホームページ
<http://shretofficial.wixsite.com/shret>

〈会場案内〉

聖心女子大学4号館
(グローバル共生研究所)
3階ブリット記念ホール
〒150-8939
東京都渋谷区広尾4-2-24

東京外口日比谷線
広尾駅4番出口
徒歩1分

